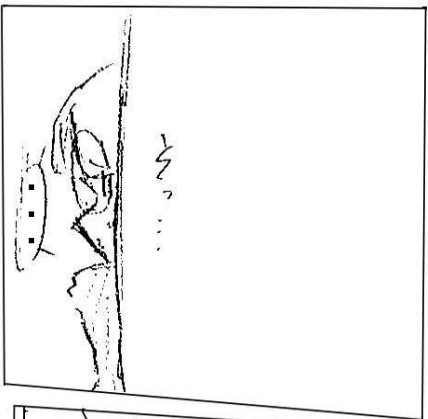
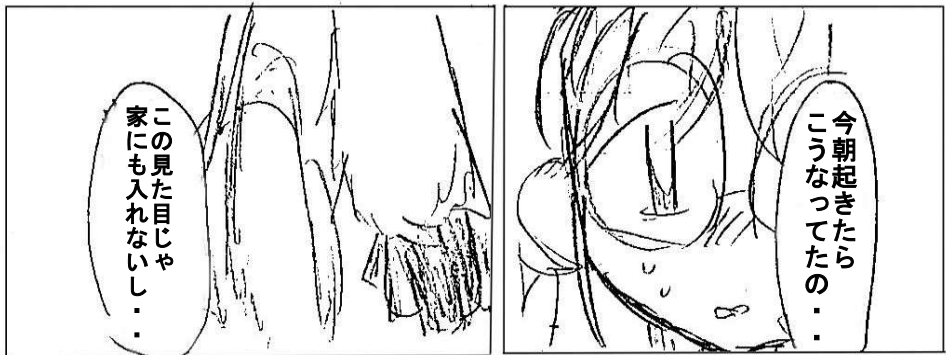
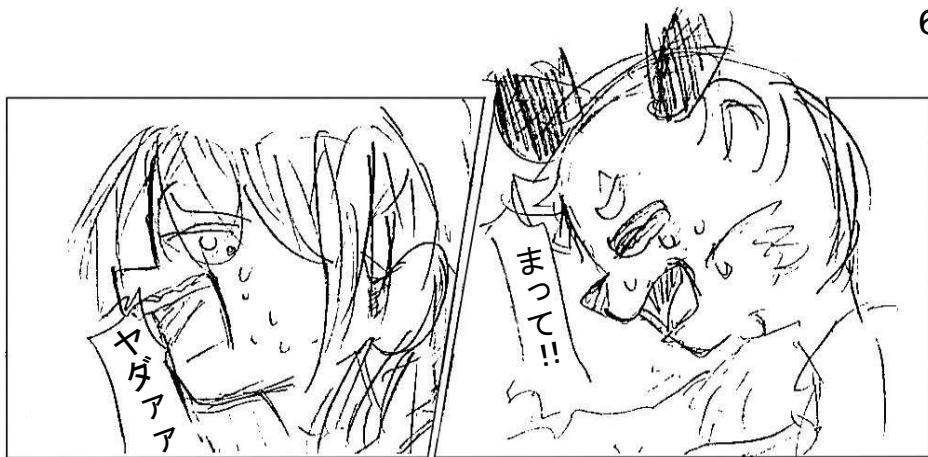


作. ちくの神











ほんとに?!
うん



わーっ!!
ありがとう!!
ありがとう!!
とりあえず
もう暗くなってきたし
うちにおいで



おまたせー



ご飯持ってきたよ



ヤッター!!
いただきまーす



よーしょっ
これおいしいー
よかった!



人間の食べ物を
食べればもとに
戻れるかと思つて...



って
元は人間だったし
それ以外食べないか...



あーおいしかった
「さそつさま」
でも...



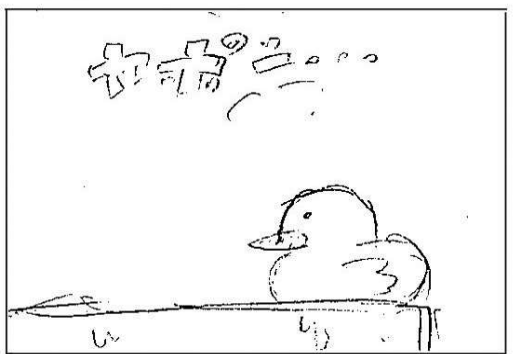
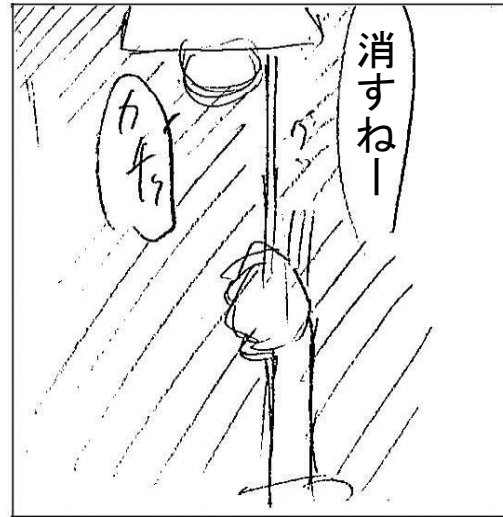
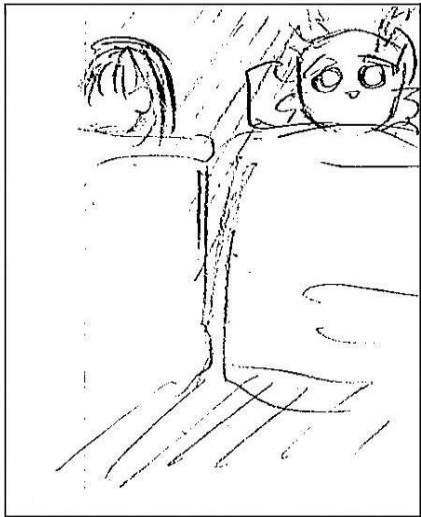
戻ってないね...
そのままっ
ほんとだ...



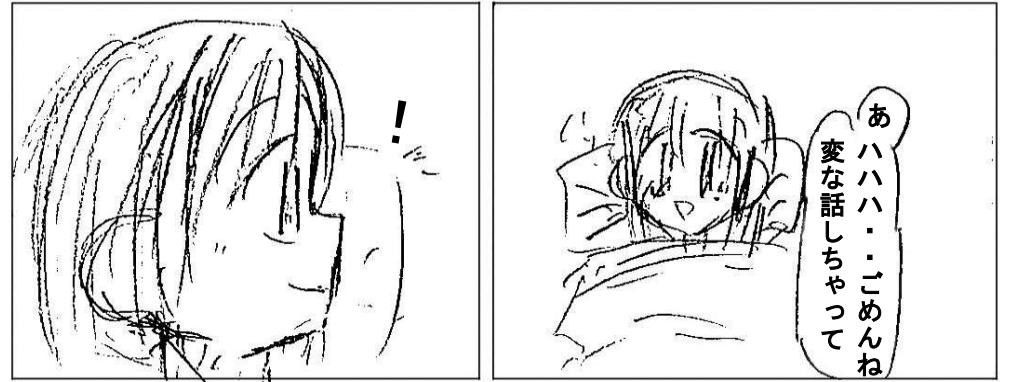
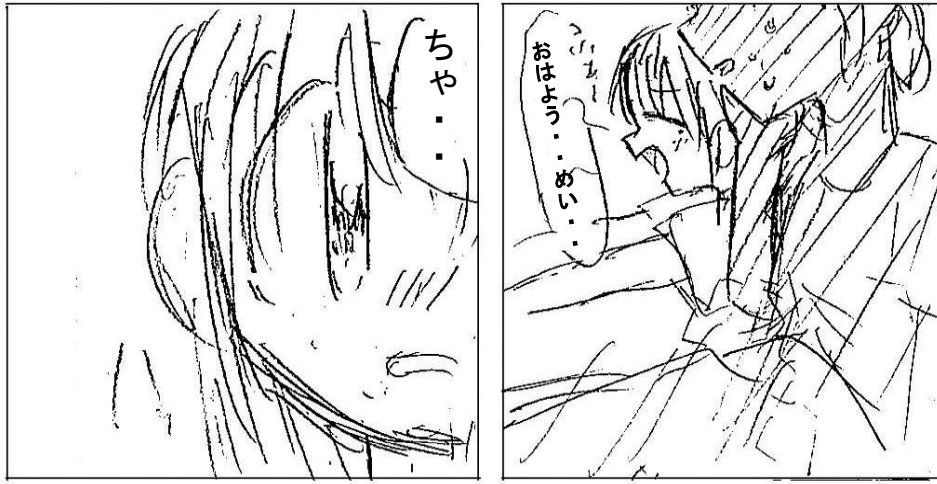
ねえ
まだ寝るまで時間あるし



他にも色々やってみようよ
人間に戻るかもだし









福田素子先生の講評

人とつきあうのが苦手な主人公が出会った不思議な生き物。助けてと泣く姿に自分を重ねてなんとかしてあげたいと寄り添う主人公。気がつけば「大事な友達に～」という流れを丁寧に描いた作品です。キャラクターたちの表情をととても工夫していて気持ちが伝わりやすいです。